

平成二十六年安中市議会第二回定例会は、六月三日から六月十三日までの十一日間の会期で開催されました。

この定例会に市長から提出された議案は、条例の制定や一部改正、工事請負契約締結など、あわせて八件が提出されました。

また、議員提出議案として意見書案二件が提出されました。

定例会のあらまし

◇3日 本会議 会期の決定、議案八件を上程、議案を各委員会に付託。

◇5日 総務文教常任委員会

◇6日 福祉民生常任委員会

◇9日 経済建設常任委員会

◇10日 本会議 一般質問

◇13日 本会議 委員長報告、質疑、討論、採決。市長提出議案八件を原案可決。意見書案二件を可決。閉会。



今定例会における一般質問は、6月10日に行われ、8名の議員が市政全般について、当局の所信をただし、活発な議論が展開されました。

質問者全員の質問と答弁の要旨を質問者の原稿に基づき発言順に掲載しています。

議会を傍聴しましょう！

次の定例市議会は、9月1日～9月17日までの予定です。



佐藤 貴雄 (民声クラブ)

少子化問題・「子ども・子育て会議」について

少子化問題について

問 本市の現状はどうか。

答 年少人口（十五歳未満）・人口比率ともに減少、合計特殊出生率も県平均を下回っています。

問 本市の主な子育て支援施策は、

答 第三子以降の保育園・幼稚園無料化、学童保育対象者の拡充、中学生までの医療費無料化です。

問 それら施策の効果検証や次世代育成支援行動計画にある推進協議会等の実施状況はどうか。

答 個別施策の具体的成果は示せず、協議会も開催していません。今後の「子ども・子育て会議」支援事業計画は検証を行います。

問 少子化の主な要因である未婚化・晩婚化・晩産化についての取り組みはあるか。

答 現在はありませんが、雇用確保や子育て環境の整備、出会いの場作り等を積極的に行います。

問 「子ども・子育て会議」について

答 子ども・子育て会議は、子ども

子ども・子育て会議は、子ども



市内の幼稚園

もの教育・保育・子育て支援を総合的に進め、地域ニーズに即した新しい仕組み。要望の多い児童館設置はどうか。

答 ニーズ調査では六割以上の利用希望があり、公民館や空き店舗の活用等を検討します。

問 仕事と子育ての両立には、今ある病後児保育だけではなく病児保育も必要だがどうか。

答 医師会と連携し、実施に向けて検討します。少子化対策・子育て支援は大きな行政課題です。